



**期間** 令和4年11月12日(土)~12月10日(土) [全5回]

**実施場所** 生涯学習総合センター

〒803-0811 小倉北区大門1-6-43 (36ページアクセス参照)

**申込・  
問合せ先**

生涯学習総合センター

〒803-0811 小倉北区大門1-6-43  
TEL:571-2735 FAX:571-0943

**時間** 10:00~12:00

応募締切

**10月28日(金)**

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



スポット受講  
詳細は2ページ

料金

500円/回

何回でも可

**定員** 30名

**受講料** 1,000円

受講生への  
メッセージ

コーディネーター：科学技術コミュニケーション研究所 代表 泉 優佳理

2022年春にオープンした新科学館“スペースLABO”にはもう行かれましたか？新科学館は市内の企業や大学等とも連携しています。また北九州市内には、科学館以外にも魅力あふれるミュージアムが多く、北九州市は子どもから大人までわくわくできる知の拠点ともいえます。考古学や地図のお話、宇宙での衝突や新しい教育・学習法などを市内のミュージアムや大学の先生方がわかりやすくお話していただきます。

スペースLABOのいろいろな楽しみかたもご紹介します。さまざまな知の世界を、と一緒にわくわくと旅してみませんか？

泉 優佳理

科学技術コミュニケーション研究所代表 博士(学術) さまざまな話題について、“知ることは楽しい”と思っていいただけることを願っています。そして“わかりやすく伝えること”の良さもお伝えしていきたいと思っています。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	11/12 (土)	<b>お菓子な考古学</b> 遺跡から発掘された菓子のような形をした「食物形土製品」についての研究や、考古学という学問について、またいのちのたび博物館で開催中の特別展について紹介します。	北九州市立いのちのたび博物館学芸員(考古学)、博士(文学) 宮元 香織
2	11/19 (土)	<b>地球のまわりは危険がいっぱい</b> 2029年4月13日には衝突しないものの、小惑星(直径300m)が地球に3万kmまで大接近することが予想されています。地球は常に小惑星との衝突の危険性に晒されており、これまでの衝突事例と今後の対策について紹介します。	九州工業大学工学研究院教授 赤星 保浩
3	11/26 (土)	<b>地図は語る</b> 人は何のために地図を描いてきたのでしょうか。利便性？探求心？支配欲？・・・その地図が作られた背景を紐解くと、人々が地図に込めた想いが見えてきます。	ゼンリンミュージアム副館長 学芸員 新井 啓太
4	12/3 (土)	<b>誰かに語りたくなるスペースLABO</b> はじめて行かれる方にも、もう一度行きたい方にもご紹介したいスペースLABOに散りばめられたわくわくの数々をご紹介します。学芸員の方にもお話いただく予定です。	北九州市科学館管理課長 遠藤 大介  科学技術コミュニケーション研究所 泉 優佳理
5	12/10 (土)	<b>“遊びながら学ぶ”新しい教育方法</b> 教育現場で広がる学生・生徒自らが課題を解決しながら学ぶ教育スタイルでは、人生の先輩(先生)と人生の後輩(生徒)とが同じ目線になることが重要です。レゴブロックやドローン等を用いたプログラミング等の新しい教育の形をご紹介します。	九州工業大学工学研究院教授 中尾 基